様式第8号

緑地環境保全地区(普通地区)内行為届出書

年　　月　　日

　福井県知事　　　　様

届出人

住所(法人にあつては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人にあつては、名称および代表者の氏名)

　福井県自然環境保全地域緑地環境保全地区(普通地区)内における行為について、福井県自然環境保全条例第18条第1項(第19条第1項)の規定により、次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| 自然環境保全地域の名称 | 　 |
| 行為の種類 | 　 |
| 行為の目的 | 　 |
| 行為地 | 市　　　　郡　　　　 | 町　　　大字　　　　小字　　　　地番 |
| 地目 | 　 | 面積 | m2 |
| 行為地およびその付近の状況 | 　 |
| 施行方法 | 　 |
| 自然環境保全上の配慮 | 　 |
| 工事施行者 | 住所(主たる事務所の所在地) | 　 | 氏名(名称および代表者の氏名) | 　 |
| 工事予定期間 | 年　　　月　　　日から　　　年　　　月　　　日まで |
| 備考 | 　 |

注1　行為地およびその付近の状況の欄には、次の事項を記入すること。

　　(1)　水位(水量)に増減を及ぼす行為にあつては、行為地の状況、現在の水位(水量)および水の利用状況

　　(2)　木竹の伐採にあつては、伐採する森林の林種、樹種、林齢、全面積および総蓄積

　　(3)　その他の行為にあつては、行為地の状況、植生等

　2　施行方法の欄には、次の事項を記入すること。

　　(1)　工作物の新築(改築、増築)にあつては、工作物の規模、構造、主要材料、外部の仕上げおよび色彩、新築(改築・増築)に関連して行う行為の概要ならびに新築(改築・増築)後における周辺の土地の利用または管理の方法

　　(2)　土地の形質の変更にあつては、工事の規模および方法、土地の形質の変更に関連して行う行為の概要ならびに土地の形質の変更後における土地の形状および利用または管理の方法

　　(3)　鉱物の(土石)の掘採(採取)にあつては、掘採(採取)する鉱物(土石)の種類および量、掘採(採取)する方法および設備、掘採(採取)に関連して行う行為の概要ならびに掘採(採取)後における土地の形状、復元計画および管理の方法

　　(4)　水面の埋立て(干拓)にあつては、工事の規模および方法、埋立て(干拓)に関連して行う行為の概要ならびに埋立て(干拓)後における土地の利用または管理の方法

　　(5)　水位(水量)に増減を及ぼす行為にあつては、水位(水量)に増減を及ぼす時期、範囲および量ならびに水位(水量)に増減を及ぼす方法および設備

　　(6)　木竹の伐採にあつては、伐採する木竹の樹種、平均樹齢、平均胸高直径および材積歩合、伐採する方法および設備ならびに伐採後における土地の植林計画および管理の方法

　3　備考の欄には、届出に係る行為が他の法令による許可、届出等を必要とするものであることその他の参考となる事項を記入すること。

　4　届出書には、次の図面を添付すること。

　　(1)　行為地の位置を明らかにした縮尺以上の地形図

　　(2)　行為地およびその付近の状況を明らかにした縮尺以上の概況図および天然色写真

　　(3)　行為地における施行方法を明らかにした縮尺以上の平面図、立面図、構造図および意匠配色図

　　(4)　行為終了後における行為地およびその付近の地形および植生の復元計画を明らかにした縮尺以上の図面

　5　既に届出を了した行為の変更に係る届出書には、4の添付図面のうち、その変更に関する事項を明らかにしたものを添付するとともに変更の趣旨および理由を記載した書面を添付すること。

　6　届出に係る行為が軽易なものであることその他の理由により4の添付図面の全部を添付する必要がないと認められるときは、その一部を省略することができる。